



I 第 41 週の発生動向 (2026/10/5~2026/10/11)

1. インフルエンザについて、東津軽+青森市保健所管内、西北保健所管内及び上北保健所管内の定点当たり報告数が新たに**注意報レベル**となりました。日頃から手洗いや咳エチケット等の基本的な感染対策をお願いします。

2. 水痘について、下北保健所管内で**注意報**が継続しています。

※現在、国及び国立健康危機管理研究機構が警報・注意報の基準値について確認を進めているところですが、県の週報に記載する発生動向では、当面の間、従前の基準値を用いて注意喚起を行います。

<感染症の窓>

今週のテーマは「インフルエンザ」です。

最終ページに掲載しています。

II 第 41 週五類定点把握対象疾患

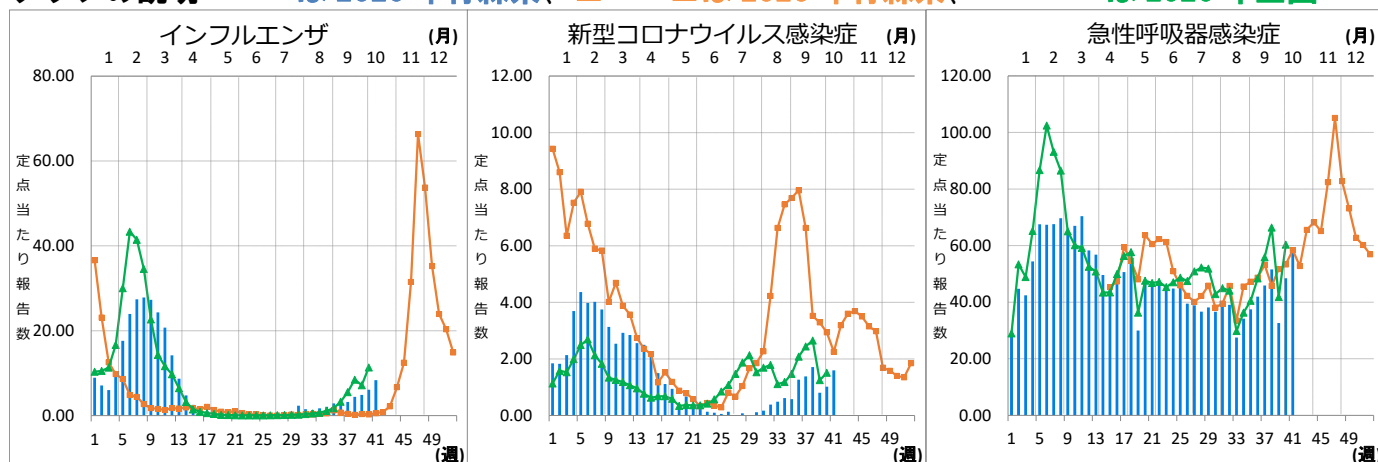
※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東津軽+ 青森市保健所)		中南 (中津保健所)		三八 (三戸+ 八戸市保健所)		西北 (西北保健所)		上北 (上北保健所)		下北 (下北保健所)		青森県計		前週 からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数
急性 呼吸器 感染症	インフルエンザ	162	14.73	57	5.70	33	3.30	63	10.50	95	10.56	25	4.17	435	8.37	118
	新型コロナウイルス感染症	25	2.27	7	0.70	9	0.90	20	3.33	19	2.11	3	0.50	83	1.60	30
	急性呼吸器感染症	1080	98.18	425	42.50	429	42.90	308	51.33	512	56.89	328	54.67	3082	59.27	562
小児科	RSウイルス感染症	2	0.33	4	0.67	5	0.71	2	0.40					13	0.38	12
	咽頭結膜熱					3	0.43							3	0.09	-1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	1.00	6	1.00	17	2.43	2	0.40	11	1.83	2	0.50	44	1.29	20
	感染性胃腸炎	4	0.67	12	2.00	2	0.29	6	1.20					24	0.71	-21
	水痘	1	0.17	2	0.33	1	0.14					5	1.25	9	0.26	-1
	手足口病	3	0.50			3	0.43			1	0.17	1	0.25	8	0.24	-3
	伝染性紅斑											1	0.25	1	0.03	1
	突発性発しん	1	0.17	2	0.33	2	0.29							5	0.15	0
	ヘルパンギーナ	3	0.50			4	0.57			1	0.17	3	0.75	11	0.32	8
	流行性耳下腺炎											1	0.25	1	0.03	-1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															-1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎							1	1.00					1	0.17	-2
	無菌性髄膜炎															0

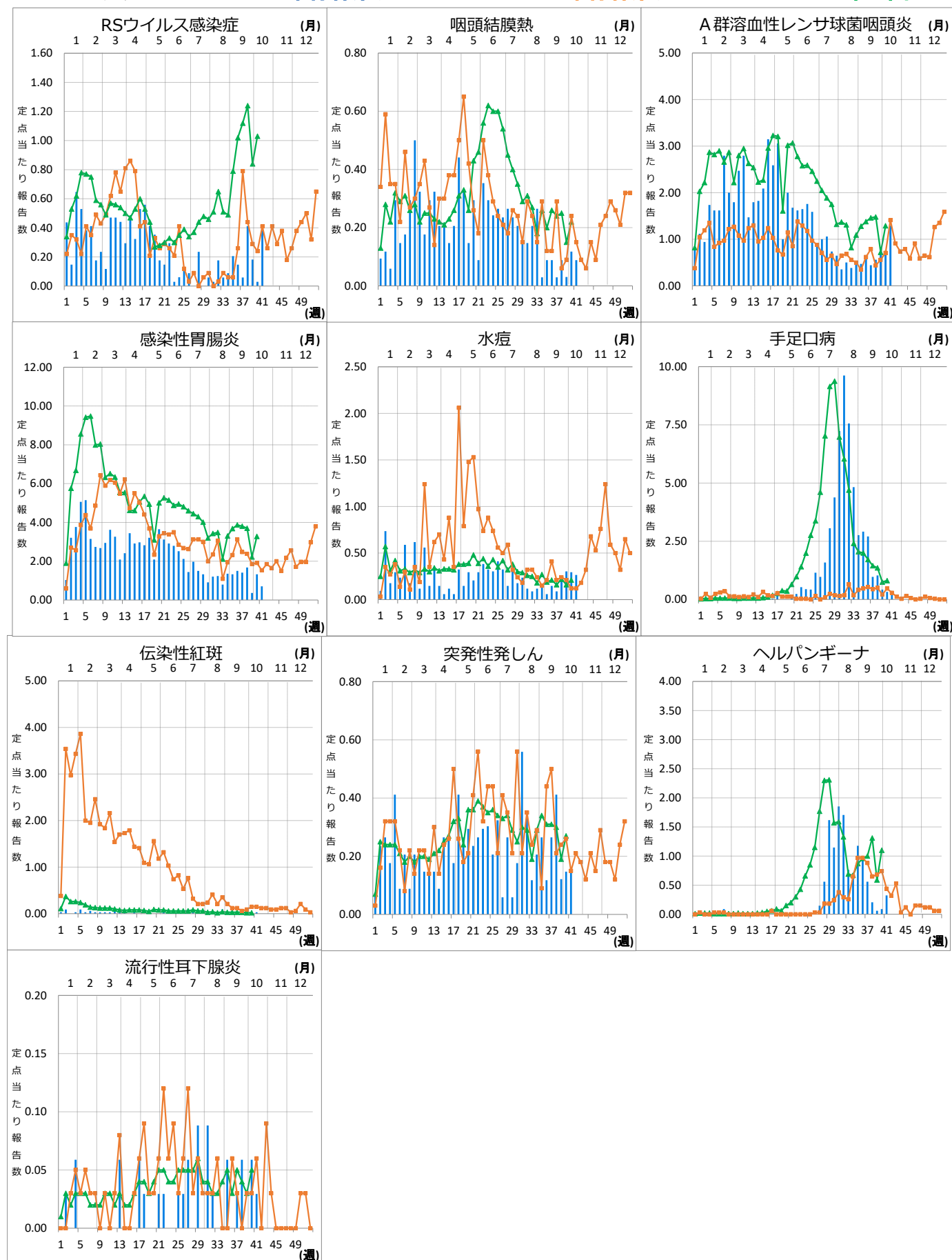
III 定点把握対象疾患週別推移 (急性呼吸器感染症定点) (2026 年第 41 週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は 2026 年青森県、 は 2025 年青森県、 は 2026 年全国

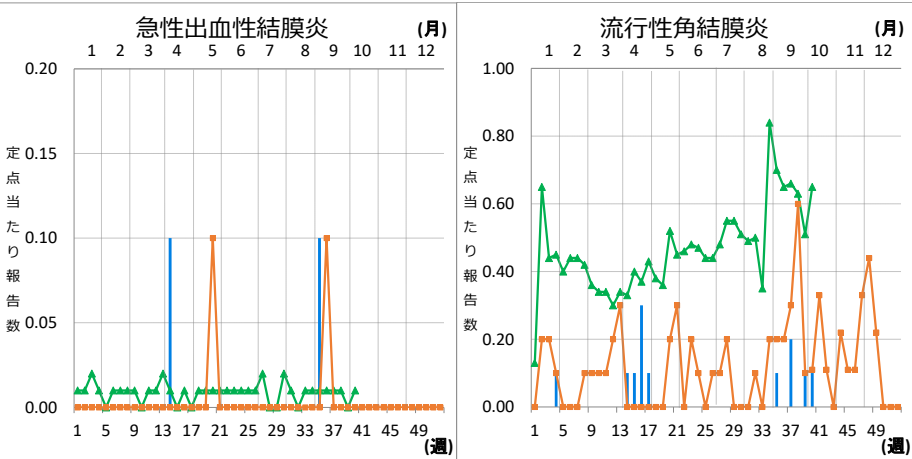


Ⅳ 定点把握対象疾患週別推移（小児科定点）（2026 年第 41 週、ただし全国は前週）

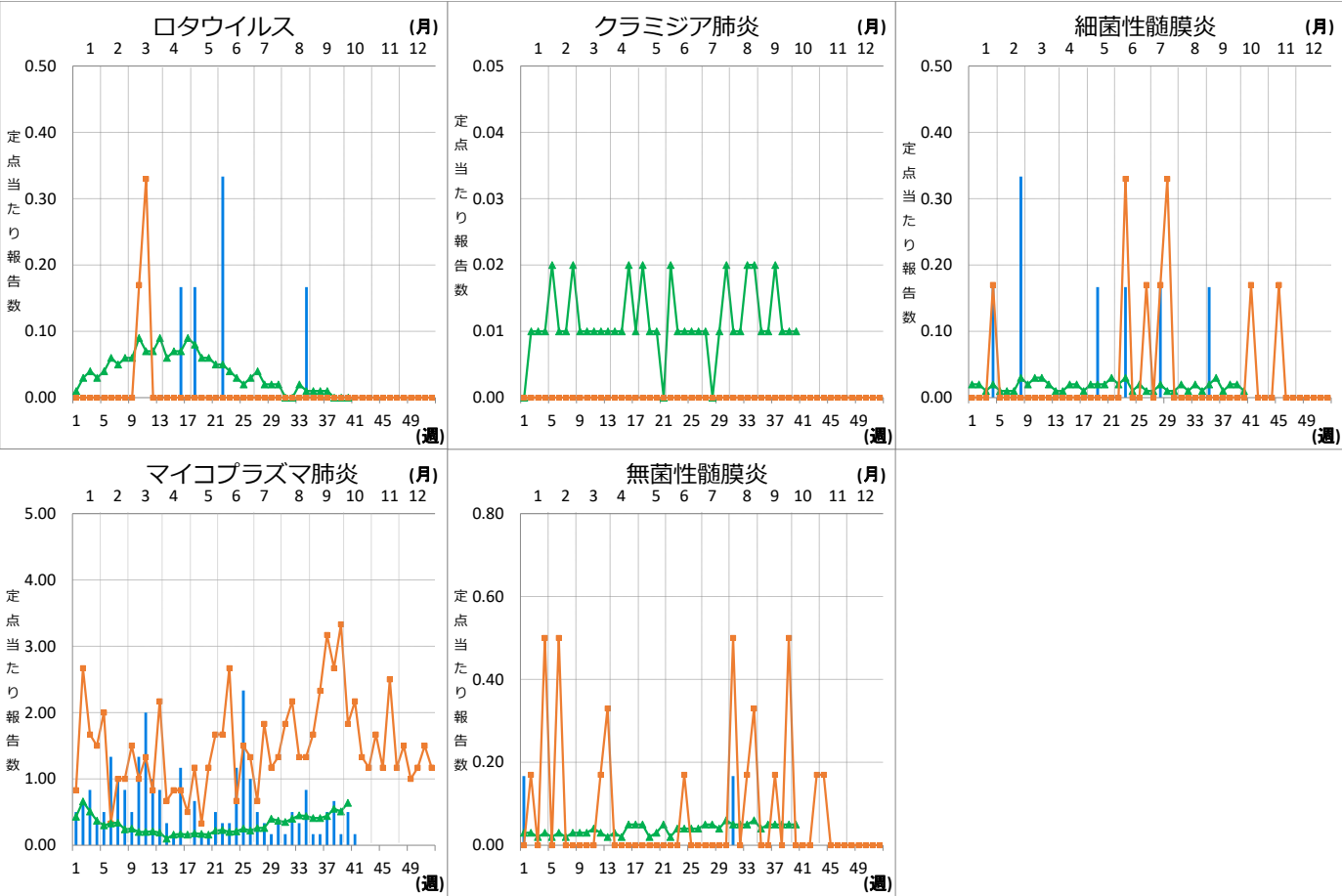
グラフの説明 は 2026 年青森県、 は 2025 年青森県、 は 2026 年全国



V 定点把握対象疾患週別推移（眼科定点）（2026 年第 41 週、ただし全国は前週）
 グラフの説明👉■は 2026 年青森県、■は 2025 年青森県、▲は 2026 年全国



VI 定点把握対象疾患週別推移（基幹定点）（2026 年第 41 週、ただし全国は前週）
 グラフの説明👉■は 2026 年青森県、■は 2025 年青森県、▲は 2026 年全国



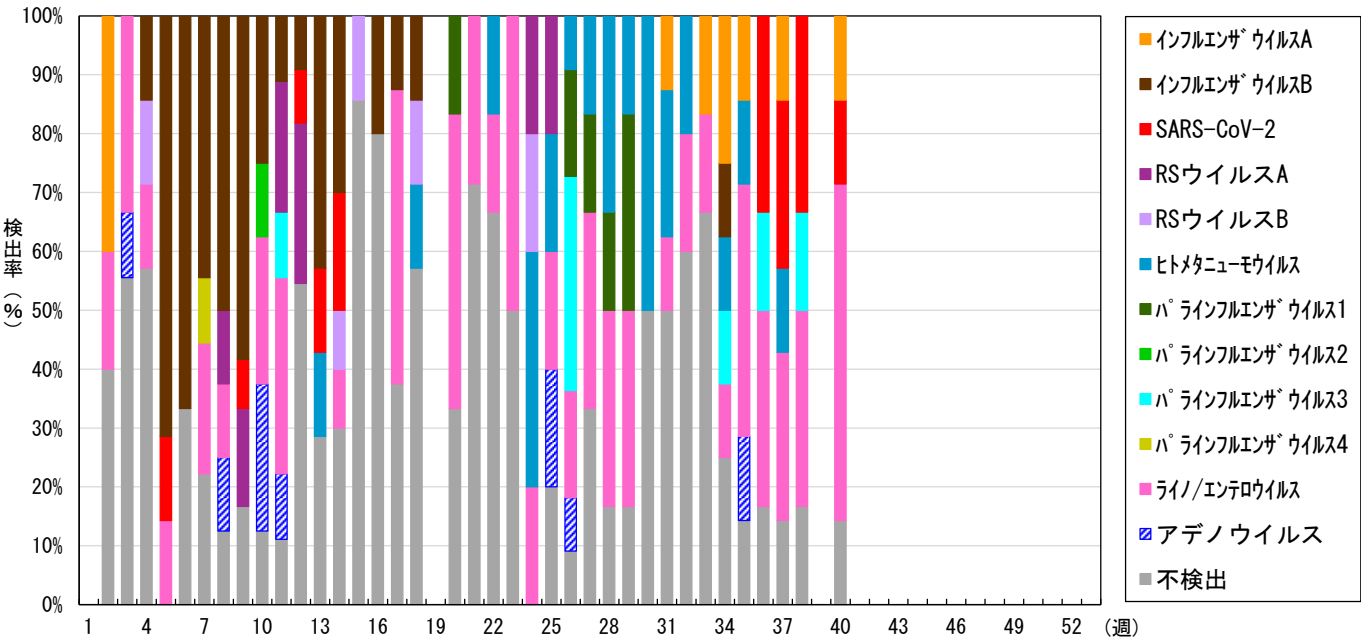
Ⅶ 急性呼吸器感染症(ARI)病原体検出情報

(1) 急性呼吸器感染症病原体定点からの提出検体数及び結果判明分 (2026 年第 34 週～41 週)

急性呼吸器感染症	2026年							
	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週
提出検体数	8	5	6	5	6	0	6	5
インフルエンザウイルスA	2	1	0	1	0	0	1	
インフルエンザウイルスB	1	0	0	0	0	0	0	
SARS-CoV-2	0	0	2	2	2	0	1	
RSウイルスA	0	0	0	0	0	0	0	
RSウイルスB	0	0	0	0	0	0	0	
ヒトメタニューモウイルス	1	1	0	1	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス1	0	0	0	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス2	0	0	0	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス3	1	0	1	0	1	0	0	
パラインフルエンザウイルス4	0	0	0	0	0	0	0	
ライノ/エンテロウイルス	1	3	2	2	2	0	4	
アデノウイルス	0	1	0	0	0	0	0	
不検出	2	1	1	1	1	0	1	
検査待ち	0	0	0	0	0	0	0	5

※第35週に採取された検体のうち、ライノ/エンテロウイルス及びアデノウイルスが重複して検出されたものが1検体、インフルエンザウイルスA及びライノ/エンテロウイルスが重複して検出されたものが1検体ありました。
※第37週に採取された検体のうち、SARS-CoV-2及びライノ/エンテロウイルスが重複して検出されたものが1検体、インフルエンザウイルスA及びヒトメタニューモウイルスが重複して検出されたものが1検体ありました。
※第40週に採取された検体のうち、SARS-CoV-2及びライノ/エンテロウイルスが重複して検出されたものが1検体ありました。

(2) 検出された病原体の週別推移 (2026 年第 1 週～40 週)



Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（第 41 週）

- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）：八戸市 1 人（2026 年計： 43 人）
- ・レジオネラ症（四類感染症）：中南 1 人、八戸市 1 人（2026 年計： 12 人）
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）：中南 1 人（2026 年計： 4 人）
- ・梅毒（五類感染症）：上北 1 人（2026 年計： 20 人）
- ・百日咳（五類感染症）：中南 1 人（2026 年計： 30 人）

Ⅸ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2026 年第 38 週～2026 年第 41 週）

週	東青 （東津軽保健所+ 青森市保健所）	中南 （中南保健所）	三八 （三戸保健所+ 八戸市保健所）	西北 （西北保健所）	上北 （上北保健所）	下北 （下北保健所）
38	梅毒1人		結核1人	レジオネラ症2人	腸管出血性大腸菌感 染症1人	
39	腸管出血性大腸菌感 染症1人 侵襲性インフルエン ザ菌感染症1人	劇症型溶血性レンサ 球菌感染症1人 梅毒1人	腸管出血性大腸菌感 染症1人			
40	結核1人 レジオネラ症1人 侵襲性インフルエン ザ菌感染症1人	結核1人	結核1人		結核1人	
41		レジオネラ症1人 クロイツフェルト・ヤコ ブ病1人 百日咳1人	腸管出血性大腸菌感 染症1人 レジオネラ症1人		梅毒1人	

X 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2026年第1週～第40週までの累計）										
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムポックス
累積報告数	11254	1	53	3448	28	15	494	322	17	137
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱
累積報告数	5	4	6	2	151	1	4	65	113	466
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	日本脳炎	ブルセラ症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症
累積報告数	4	1	37	4	1	2058	20	380	161	759
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	20	399	6	123	978	712	40	435	46	2033
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	水痘（入院例）	多剤耐性緑膿菌感染症	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	650	188	8732	131	90	56	4599	4	575	10

青森県（2026年第1週～第41週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	80	2	43	3	3	12	2	7	4	12
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	百日咳	
累積報告数	2	9	1	16	7	20	1	1	30	

XI 病原体検出情報

報告はありませんでした。

XII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2026 年第 41 週

報告週	施設種別	発症者数	管轄保健所
第41週	報告なし		

2026 年報告件数及び発症者数

月(週)		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月					11月	12月	計
施設種別		1-5週	6-9週	10-13週	14-17週	18-22週	23-26週	27-31週	32-35週	36-39週	40週	41週	42週	43週	44週	45-48週	49-52週	(施設別)
介護・老人福祉関係施設	件数	2	2	6	2	3	0	0	0	0	0	0						15
	発症者数	37	44	69	23	42	0	0	0	0	0	0						215
児童・婦人関係施設等	件数	4	0	1	3	4	1	0	0	0	0	0						13
	発症者数	92	0	30	73	63	10	0	0	0	0	0						268
障がい関係施設	件数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0						2
	発症者数	20	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0						38
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0
計(月別)	件数	7	2	8	5	7	1	0	0	0	0							30
	発症者数	149	44	117	96	105	10	0	0	0	0							521

感染症の窓

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することで起こる病気で、日本では、例年12月～3月に流行します。

主な症状は、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が比較的急速に現れるのが特徴です。あわせて、普通の風邪と同じようにのどの痛み、鼻水、咳などの症状がみられます。また、小児ではときに急性脳症を、高齢者や免疫力が低下している方は細菌による肺炎を伴う等、重症になることがあるので、特に注意が必要です。

2026年の全国及び青森県における定点当たり報告数の推移は図のとおりです。県内では、第30週以降、定点当たり報告数が流行開始の目安としている1.00を上回る状況が継続しています。また、全国でも同様に第34週に流行入りしたとされており、これは感染症法が施行された1999年以降、2009年に次いで二番目の早さです。流行入り以降、増加傾向が続いていますので、今後の動向に注意が必要です。

インフルエンザの主な感染経路は、飛沫感染と接触感染です。予防のため、手洗い・咳エチケット・換気等を徹底しましょう。また、十分な休養とバランスのとれた栄養をとり、人混みを避けることも有効と考えられています。

インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を低減させる効果に加え、重症化の予防に有効と報告されていますので、本格的な流行の前に、ワクチン接種を検討しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

[インフルエンザ\(厚生労働省 HP\)](#)

インフルエンザ

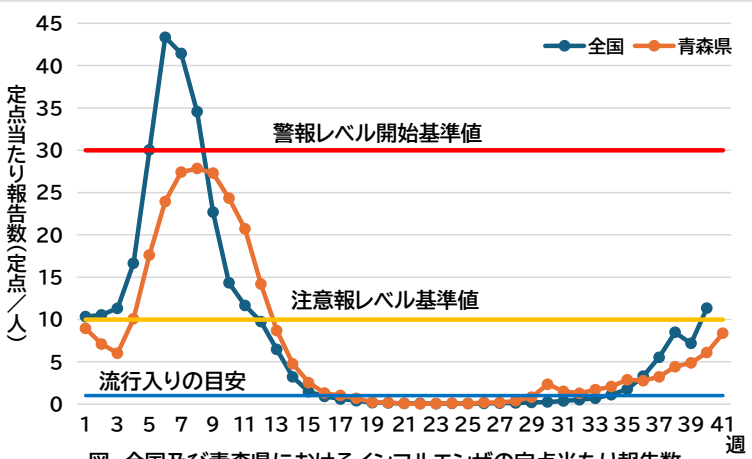


図 全国及び青森県におけるインフルエンザの定点当たり報告数 (2026年第1週～第41週(全国は前週))

